

Christian Furr 2008



クリスチャン・フェー 女王の肖像画家

1995年に28歳のクリスチャン・フェーは女王エリザベス2世の公式の絵を描いた一番若い画家になった。女王は自分で彼を選んだ。女王の外国連盟はその画家に頼んで肖像画を描いてもらった。聖ジェームズロンドンでは絵を掛けている。フェー先生は本を書いても幾つかのテレビ番組で美術を教えて審査した。世界的に有名な宗教の指導者とスポーツマンたとえばトム・ヘンマンと言うテニスの選手は彼に頼んで肖像画を描いてもらい続ける。2004年六月に英国の下院では名声のAOC金賞を受与された。業績が高く評価されている工芸学校の卒業生は金賞を与えられたいる。前の受賞者はジェーミ・オリバルとジミー・チューコック長とベティー・ブーゾロイド政治家だ。ウイラのヘズワルで1966年こうまれた。フェー先生はウイラル・マージサイド都立工芸学校とレスタ・デモヌトフォード大学で美術を勉強していた。美術の文学士の学位一等を与えられた。エーマと言う妻と三人の娘とテムズ川のリチュモンドに住んでいる。アトリエはロンドンにある。美術館で全世界にたくさん絵を展示した。例えば女王の肖像画家会と国立肖像画美術館。